

参考文献 アルファベット順

第1章

- 東洋(1987)岩波講座『教育の方法 1』「学ぶことと教えること」岩波書店
- Berlitz School(1978)『教師用読本』
- 細川英雄(2004)『日本語教育は何をめざすか 言語文化活動の理論と実践』明石書店
- 石田敏子(1988)『日本語教授法』大修館書店
- 鎌田修／川口義一／鈴木睦編(1996)『日本語教授法ワークショップ』凡人社
- 森敏昭(2005)「認知心理学と日本語学習指導」『日本語教育通信』
- 名柄迪／茅野直子／中西家栄子(1989)『外国語教育理論の史的発展と日本語教育』アルク
- 西村克彦(1994)『間違いだらけの学習論』新曜社
- 縫部義憲(2001)『日本語教育学入門・改訂版』歴々社
- SLA 研究会編(1994)『第二言語習得研究に基づく英語教育』大修館書店
- 鈴木真理子(2001)「日本語教育におけるゲーム性のある授業活動についての研究」修士論文 青山学院大学
- 高見澤孟監修(1997)『はじめての日本語教育[基本用語事典]』アスク
- 田中望／斉藤里美(1993)『日本語教育の理論と実際』大修館書店

第2章

- アラード房子(1998)「学びのしくみ」『学校教育』4.5.6.月号 学校教育研究会
- アラード房子(2003)『サイレントウェイで日本語を学ぶ(日本語版)』言語文化協会
- C.Gattegno (1975) *intuition and complexity* Newsletter Vol. V Education Solutions Inc
- C.Gattegno (1976) *the common sense of teaching foreign language*, Educational Solutions Inc.
- C.Gattegno (1987) *A Working Model for Hearth*, Newsletter Vol. XVI Education Solutions Inc.
- C.Gattegno (1988) 『赤ん坊の宇宙』土屋澄男訳 リーベル出版
- C.Gattegno. (2003) 『子どもの「学びパワー」を掘り起こせ』土屋澄男訳 茅ヶ崎出版
- C. Rice (1988) *Gattegno: Self, Evolution and Education*, Education Solutions Inc
- 三枝恭子(1987)『サイレント・ウェイによる日本語入門』日本語教育 63号 日本語教育学科
- R.W.Stevick (1976)『新しい外国語教育 サイレントウェイのすすめ』石田敏子訳 アルク
- 天外伺朗／瀬名秀明(2005)『心と脳の正体に迫る』PHP 研究所
- L. Watson (1981) 『生命潮流』木幡和枝訳 工作舎
- R. Young (2005) *A General Theory of Man in the Universe*

第3章・第4章

- E. Gateva. (1991) *Creating Wholeness through Art Accelerated Learning System*, Ltd.
- 玄侑曹久・有田秀穂(2005)『禅と脳』大和書房
- 萩原力(1997)『快適な学習サジェストペディア』リーベル出版
- 細川英雄編(2002)『ことばと文化を結ぶ日本語教育』凡人社
- 細川英雄(2004)『日本語教育は何をめざすか 言語文化活動の理論と実践』明石書店
- 池谷祐二(2004)『進化しすぎた脳』朝日出版社
- S. Iki (1993). *Interview: Georgi Lozanov and Evelyn Gateva*, *The language teacher* XVII
- 壹岐節子(1987)「楽しい学習サジェストペディア」日本語教育 61号 日本語教育学会
- 壹岐節子(1993)「サジェストペディアの理論的背景及び実践内容」日本サジェストペディア学会紀要創刊号
- G.Lozanov (1978) *Suggestology and Suggestopediy: Theory and Practice*, UNESKO
- G.Lozanov (1978). *Suggestology and Outlines of Suggestopediy*, Gordon and Breach
- G.Lozanov (1999). *Preventive Foreign Language Suggestopedia*,
- G.Lozanov (1999) *Desuggestive Learning a Development of Authentic Suggestopedia outlines of "Reserves Capacity Communicative Method"*
- G.Lozanov. (2006) *Suggestopedia—Desuggestive Learning Communicative Method of the Hidden Reserves of Human Mind*, 来春出版予定
- MacLean P.D. (1994)『三つの脳の進化』法橋登編 工作舎
- 茂木健一郎(2004)『脳内現象(私)はいかに創られるか』日本放送出版会
- 縫部義憲(1994)『[日本語授業学]入門』瀝々社
- 縫部義憲(1998)『心と心がふれ合う日本語授業の創造』瀝々社
- 岡野守也(2002)『トランスパーソナル心理学』青土社
- 岡本浩一(2004)『権威主義の正体』PHP新書
- L.K.オプラー／K.ジュアロー(2002)『言語と脳 神経言語学入門』若林茂則/割田杏子訳 新曜社
- マイケル・ポランニー(2003)『暗黙知の次元』高橋勇夫訳 ちくま学芸文庫
- V.S.ラマチャンドラン／サンドラ・ブレイクスリー(1999)『脳のなかの幽霊』山下篤子訳 角川書店
- 柴崎律(2004)『心から言葉へ 現代言語学への挑戦』論創社
- E. W. Stevick (1975) *Memory Meaning Method* Newbury house Publishers
- R. W. Stevick (1990) *Humanism in Language Teaching*, Oxford University Press
- 高見澤孟監修(1997)『はじめての日本語教育[基本用語事典]』アスク

Ronda Lee Tarr. (1995). *Understanding the spirit of Georgi Lozanov's work in second language learning as informing the complex future of pedagogy*, The Graduate School of The University of Minnesota
山口一郎(2002)『現象学ことはじめ 日常に目覚めること』日本評論社

第5章

E.H.Gombrich(1935) *Eine kurze Weltgeschichte fuer junge Leser* DuMont
畠弘巳(1989)「これは何ですかの社会言語学-日本語教育にみるきまりことば」『日本語学』1989年2月号明治書院
畠弘巳(1989)「常識としてのコミュニカティブ・アプローチ」『日本語学』1989年8月号明治書院
松岡弘(1990)「コミュニカティブ・アプローチを駁す」『日本語教育 73号日本語教育学会
栗本慎一郎／山内昌之／山口昌男(1994)『「野蛮」が「文明」を生んだ』光文社
リチャード・E・ニスベット 村本由紀子訳(2004)『木を見る西洋人 森を見る東洋人』ダイヤモンド社
岡崎敏雄・岡崎眸(1990)『日本語教育におけるコミュニカティブ・アプローチ』凡人社

第6章

R.Battista／A.Chinen／B.Scotton 編(1999) *Textbook of Transpersonalpsychatry and Psychology*
安藤治／池沢良郎／是恒正達訳 日本評論社
玄侑曹久／養老孟司(2005)『脳と魂』筑摩書房
波多野毅(2005)『日本讃辞の至言』ごま書房
袴谷憲昭(1994)『唯識の解釈学』春秋社
羽溪了諦訳(1978)『国訳一切経 印度撰述部 中観部 1』大東出版社
梶山雄一／上山春平(1968)『仏教の思想 3 空の論理(中観)』角川書店
葛野順子(1981)「中観における絶対-「空」の概念について」東海大学文学部卒業論文
長尾雅人(1979)『中観と唯識』岩波書店
中村元(1968)『インド思想史』岩波全書
岡野守也(1998)『唯識のすすめ』NHK ライブラリー
岡野守也(2000)『トランスパーソナル心理学』青土社
岡野守也(2005)『唯識の心理学』青土社
三枝充恵(2004)『世親』講談社学術文庫
佐保田鶴治(1977)『ウパニシャッドからヨーガへ』平河出版
多川俊映(2001)『はじめての唯識』春秋社
山口一郎(2004)『文化を生きる身体-間文化現象学試論-』知泉書館
R. Walsh／F. Vaughan 編(1986) *Beyond Ego* 吉福伸逸訳 春秋社

その他

ヴァリ・エブリ(1991)『感覚を育てる 判断力を育てる』鈴木一博訳 晩成書房

葉室頼昭(1997)『〈神道〉のこころ』株式会社春秋社

橋本治(2001)『わからないという方法』集英社市川伸一(1997)『考えることの科学』中央公論新社

今井むつみ／野島久雄(2003)『人が学ぶということ』北樹出版

イヴァン・イリッチ(1977)『脱学校の社会』東洋／小澤周三訳 現代社会学叢書

石井薫(1995)『地球マネジメント』創成社

石王敦子(2001)『作動記憶』『認知心理学を語る1 おもしろ記憶のラボラトリー』 森敏昭編 北大路書房

石田敏子(1988)『日本語教授法』大修館書店

五木寛之(2005)『気の発見』幻冬舎文庫

五木寛之／森一弘(2005)『神の発見』平凡社

川口義一／横溝紳一郎(2005)『成長する教師のための日本語教育ガイドブック』ひつじ書房

河合隼雄／谷川浩司(2004)『無為の力』PHP 研究所

木田元／竹内敏晴(2002)『待つしかない、か。二十一世紀身体と哲学』春風社

三木成夫(1983)『胎児の世界 人類の生命記憶』中央新書

長柄迪／茅野直子／中西家栄子(1989)『外国語教育理論の史的発展と日本語教育』アルク

西林克彦(1994)『間違いだらけの学習論』新曜社

ジーン・レイブ／エティエンヌ・ウエンガー(1993)『状況に埋め込まれた学習』佐伯胖訳 産業図書

佐伯胖(1995)『「学ぶ」ということの意味』岩波書店

佐伯胖(1995)『「わかる」ということの意味』岩波書店

柴崎律(2004)『心から言葉へ 現代言語学への挑戦』論創社

ルドルフ・シュタイナー(1985)『仏陀からキリストへ』西川隆範訳 水声社

竹内敏晴(1988)『ことばがひらかれるとき』ちくま文庫

竹内敏晴(1999)『教師のためのからだことば考』ちくま学芸文庫

竹内敏晴(1999)『癒える力』晶文社

寺下明(2003)『教育原理』ミネルヴァ書房

鷺田清一(1996)『じぶん…この不思議な存在』講談社現代新書

山口真美(2005)『視覚世界の謎に迫る』講談社

養老孟司／茂木健一郎(2003)『スルメを見てイカがわかるか』角川書店

養老孟司(2003)『まともな人』中央公論新社

養老孟司(1998)『唯脳論』ちくま学芸文庫